モデルコア高専5		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	工業英語Ⅱ		
科目基礎情報							
科目番号	1242		科目区分	専門 / 選択			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 1			
開設学科	電子機械工学科		対象学年	5			
開設期	前期		週時間数	1			
教科書/教材	Integrated Technical English (SEIBIDO)						
担当教員							
到達目標							
1.工学の専門分野に関する英語文献を翻訳できる。 2.英語マニュアルなど工業製品に関する英文の意味を説明できる。 3.専門用語を英語で表現できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	提出物をきちんと仕上げ期限内に提出することができる。		提出物を期限内に提出することができる。		提出物が期限内に提出できない。		
評価項目2	小テストの内容をよく理解してよい解答ができる。		小テストの内容を理解してある程度の解答ができる。		小テストの内容を理解できない。		
評価項目3	工業の専門英語について関心を持ち、高い翻訳能力を持つ。		工業の専門英語について関心を持ち、ある程度の翻訳能力を持つ。		工業の専門英語について関心がなく、翻訳能力が低い。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	工業の幅広い分野にわたって、英語による表現を学び、英語の文献やマニュアルを読みこなせるようにする。Readingが中心であるが、Writing,Hearing,Speakingの能力も伸ばす。						
授業の進め方・方法	学生は事前学習や事後学習をしっかりと行う。そのため、課題や小テストをできるだけ多くする。学生による発表の機会をできるだけ多く設ける。						
注意点	課題や小テストに対応するため、十分な予習と復習が必要となる。						
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	ガイダンス。Numbers。	授業の進め方や内容、方法の説明。工学的な数を英語で表現できる。			
		2週	Arithmetic	四則演算を英語で表現できる。			
		3週	Points and lines	平面上の位置関係を点と線を使って英語で表現できる。			
		4週	Surfaces and angles	代表的な平面図形や角度を英語で表現できる。			
		5週	Spaces and volumes	代表的な立体図形や体積を英語で表現できる。			
		6週	Mesuring	測定や単位について英語で表現できる。			
		7週	Algebra and formulas	英語を用いて代数の利用や公式の読みができる。			
		8週	中間テスト				
	2ndQ	9週	Bits and bytes	コンピュータに関する英文を翻訳できる。			
		10週	Force,loads and tools	力、荷重、道具に関する英文を翻訳できる。			
		11週	Energy and motion	エネルギーと運動に関する英文を翻訳できる。			
		12週	Electricity and magnetism	電気と磁気に関する英文を翻訳できる。			
		13週	工業製品のマニュアル(1)	実際の製品の英文マニュアルを翻訳できる。			
		14週	工業製品のマニュアル(2)	実際の製品の英文マニュアルを翻訳できる。			
		15週	英字新聞記事の翻訳	工業に関する英字新聞記事を翻訳できる。			
		16週	期末試験の返却と解答の解説	期末試験を返却して、正しい解答を考える。			
評価割合							
	試験60	発表	相互評価	態度10	ポートフォリオ30	その他	合計
総合評価割合	60	0	0	10	30	0	100
基礎的能力	60	0	0	10	30	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0